

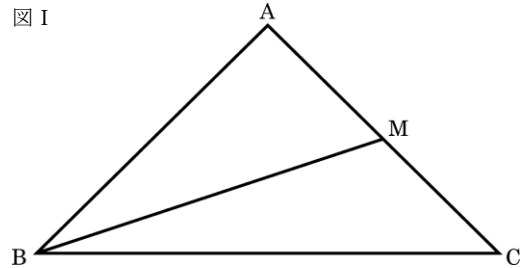
4-2. 平面図形 相似の証明 複合問題ほか 2003年度出題

【問1】

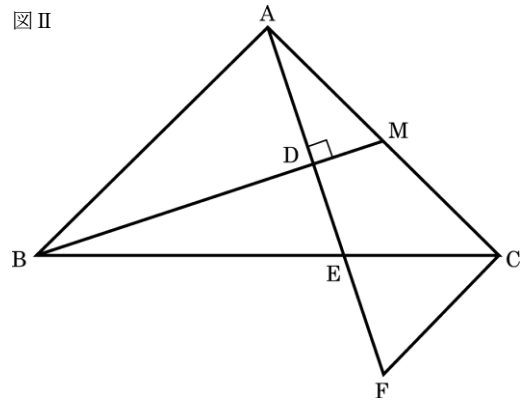
図 I のように、 $AB=AC=4$ cmである直角二等辺三角形 ABC において、辺 AC の中点を M として、点 B と点 M を結びます。次の1~3の問いに答えなさい。

(宮城県 2003年度)

1. $\angle ACB$ の大きさを求めなさい。



2. 線分 BM の長さを求めなさい。



3. 図 II のように、図 I の直角二等辺三角形 ABC の点 A を通り、線分 BM に垂直な直線をひきます。この直線と線分 BM との交点を D 、辺 BC との交点を E とします。また、この直線と、点 C を通り辺 AB に平行な直線との交点を F とします。次の(1)~(3)の問いに答えなさい。

(1) $\triangle ABE \sim \triangle FCE$ を証明しなさい。

(2) 線分 AE の長さを求めなさい。

(3) $\triangle BED$ の面積を求めなさい。

解答欄

1		度
2		cm
3	(1)	証明
	(2)	cm
	(3)	cm ²

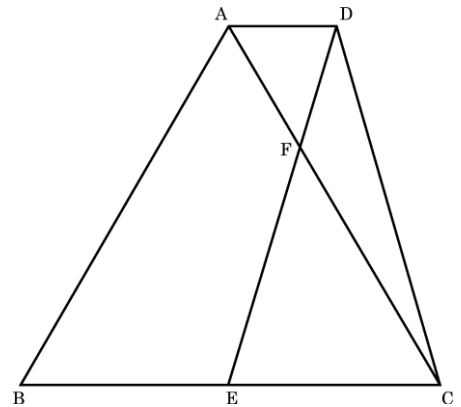
【問2】

図で、四角形ABCDはAD // BCの台形であり、 $\triangle ABC$ は正三角形である。点Eは線分BCの midpointであり、 $DE = DC$ である。線分AC, DEの交点をFとする。次の(1), (2)の問いに答えなさい。

(秋田県 2003年度)

(1) $\triangle ADF \sim \triangle CEF$ となることを証明しなさい。

(2) $AB = 8 \text{ cm}$ のとき、 $\triangle CDF$ の面積を求めなさい。



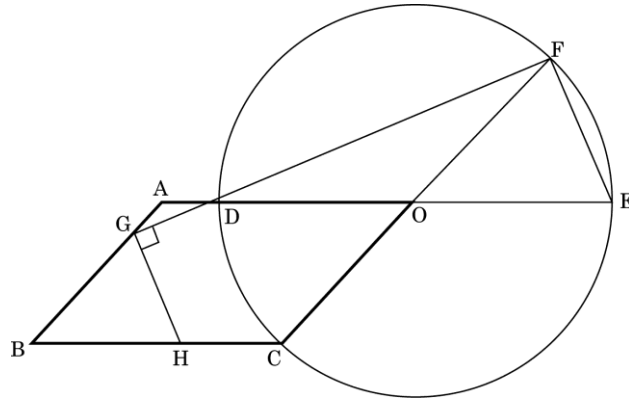
解答欄

(1)	証明	
(2)	cm ²	

【問3】

図のような、 $OA > OC$ である平行四辺形OABCがある。点Oを中心として点Cを通る円をかき、この円Oと辺AOとの交点をD、辺AO、COの延長と円Oとの交点をそれぞれE、Fとする。また、FDの延長と辺ABとの交点をGとする。次に、辺BC上に $\angle FGH = 90^\circ$ となるように点Hをとる。このとき、 $\triangle BGH \sim \triangle OFE$ となることを証明しなさい。

(福島県 2003年度)



解答欄

証明

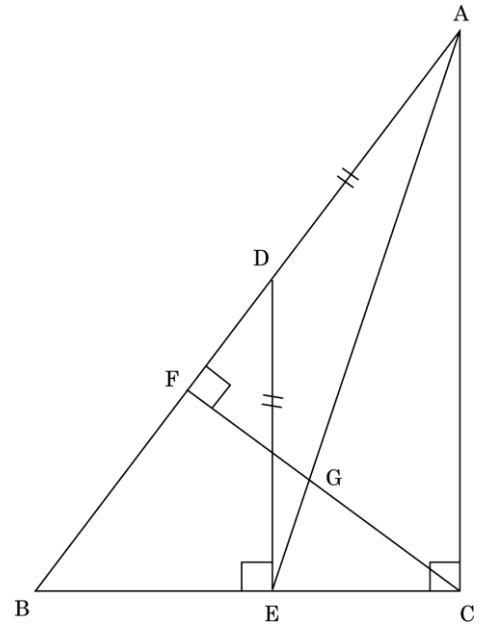
【問4】

図のように、 $\angle ACB=90^\circ$ の直角三角形ABCがある。辺AB上に点D、辺BC上に点Eがあつて、 $AD=DE$ 、 $DE \perp BC$ である。また、点Cから辺ABに垂線CFを引き、線分AEとCFの交点をGとする。このとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(千葉県 2003年度)

(1) $\triangle AFG$ と $\triangle ACE$ が相似であることを証明しなさい。

(2) $AB=9$ cm, $AD=4$ cmのとき、CGの長さを求めなさい。



解答欄

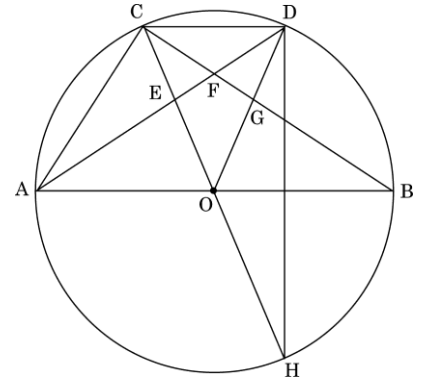
	証明	
(1)		
(2)	cm	

【問5】

図のように、線分ABを直径とする円Oがあり、円Oの周上に点Aとは異なる点Cを $AC < BC$ となるようにとる。また、点Aをふくまない弧 \widehat{BC} 上に、点Dを $AB \parallel CD$ となるようにとり、線分ADと線分OCとの交点をE、線分ADと線分BCとの交点をFとする。さらに、線分BCと線分ODとの交点をGとする。このとき、次の問いに答えなさい。

(神奈川県 2003年度)

(ア) 三角形OEAと三角形FGDが相似であることを次のように証明した。空欄にあてはまるものとして最も適するものを、**〔あ〕** ~ **〔う〕** には【A群】から、**〔a〕**、**〔b〕** には【B群】から、**〔c〕** には【C群】から、それぞれ1つずつ選び、その番号を書きなさい。



〔証明〕

△OEAと△FGDにおいて、
 まず、△ODAは二等辺三角形だから、
〔a〕
 よって、 $\angle OAE = \angle FDG$ …①
 次に、弧 \widehat{AC} に対する円周角と中心角の関係から、
 $\angle ADC = \frac{1}{2} \angle AOC$
 よって、 $\angle AOC = 2\angle ADC$ …②
 また、**〔あ〕** から、
 $\angle BAD = \angle BCD$ …③
 さらに、**〔い〕** から、
 $\angle BAD = \angle ADC$ …④
 ③、④より、 $\angle BCD = \angle ADC$ …⑤
 ここで、△FDCの内角と外角の関係から、
 $\angle DFG = \angle FDC + \angle FCD$
 よって、 $\angle DFG = \angle ADC + \angle BCD$ …⑥
 ⑤、⑥より、 $\angle DFG = 2\angle ADC$ …⑦
 ②、⑦より、**〔b〕**
 よって、 $\angle AOE = \angle DFG$ …⑧
 ①、⑧より、**〔う〕** から、
 △OEA **〔c〕** △FGD

【A群】

1. 平行線の同位角は等しい
2. 平行線の錯角は等しい
3. 弧 \widehat{AC} に対する円周角は等しい
4. 弧 \widehat{BD} に対する円周角は等しい
5. 3組の辺の比が等しい
6. 2組の辺の比が等しく、その間の角が等しい
7. 2組の角がそれぞれ等しい

【B群】

1. $\angle OAC = \angle OCA$
2. $\angle OAD = \angle ODA$
3. $\angle OBC = \angle OCB$
4. $\angle OEA = \angle CED$
5. $\angle AOC = \angle DFG$

【C群】

1. \equiv
2. $=$
3. ∞

(イ) $\angle ABC = 33^\circ$ のとき、線分COの延長と円Oとの交点をHとして、 $\angle CHD$ の大きさを求めなさい。

解答欄

(ア)	(a)	
	(あ)	
	(い)	
	(b)	
	(゛)	
	(c)	
(イ)	$\angle \text{CHD} = \quad \circ$	

【問6】

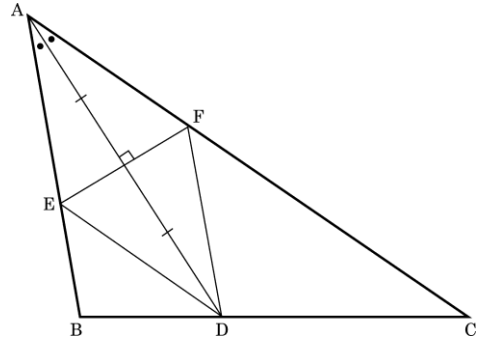
図の△ABCで、∠BACの二等分線と辺BCとの交点をDとし、線分ADの垂直二等分線と辺AB、ACとの交点をそれぞれE、Fとする。EとD、FとDをそれぞれ結ぶ。次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(岐阜県 2003年度)

(1) ∠EADと大きさが等しい角は∠FADのほかにも2つある。この2つの角を書きなさい。

(2) △EBD≅△FDCであることを証明しなさい。

(3) EB=2 cm, ED=4 cmのとき、FCの長さを求めなさい。



解答欄

(1)		
(2)	証明	
(3)	cm	

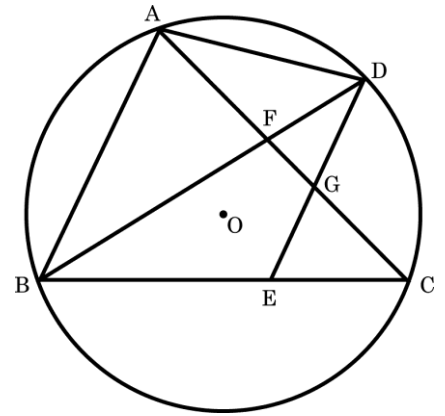
【問7】

図において、3点A, B, Cは円Oの円周上の点である。∠ABCの二等分線と円Oとの交点をDとし、BC上にBE=DEとなる点Eをとる。ACとDB, DEとの交点をそれぞれF, Gとする。このとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

(静岡県 2003年度)

(1) $\triangle ABF \sim \triangle GAD$ であることを証明しなさい。

(2) $AB=6\text{ cm}$, $BE=5\text{ cm}$, $EC=3\text{ cm}$ のとき、 DG の長さを求めなさい。



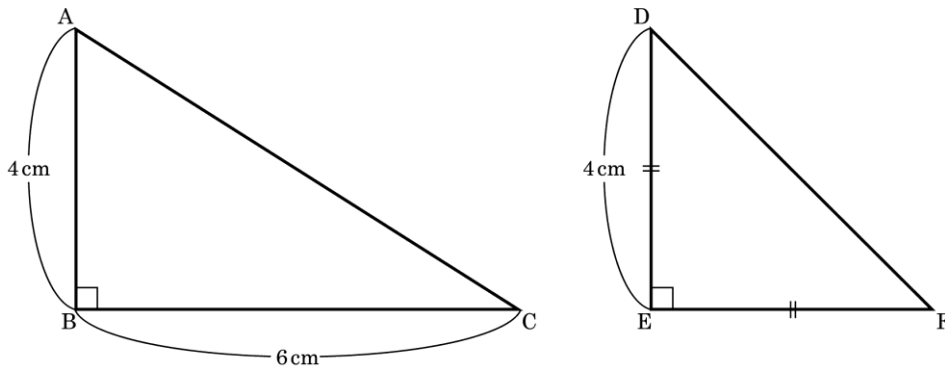
解答欄

	証明	
(1)		
(2)	cm	

【問8】

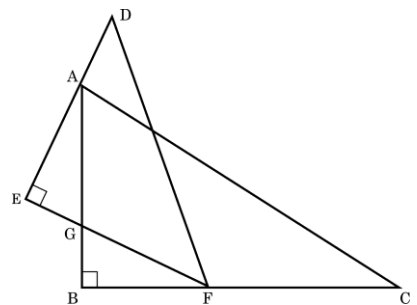
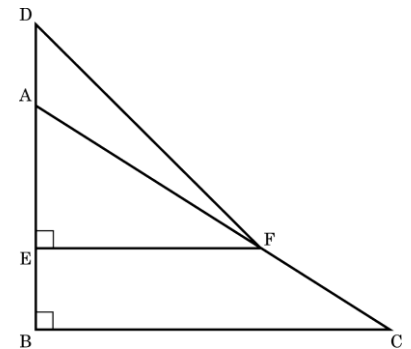
図のように、 $\angle ABC=90^\circ$, $AB=4\text{ cm}$, $BC=6\text{ cm}$ の直角三角形ABCと、 $\angle DEF=90^\circ$, $DE=EF=4\text{ cm}$ の直角二等辺三角形DEFがある。このとき、次の各問いに答えなさい。

(三重県 2003年度)



(1) 上の図のように、辺DEが辺ABと重なり、頂点Fが辺AC上にあるように2つの直角三角形を置くとき、線分EBの長さを求めなさい。

(2) 右下の図のように、辺DE上に頂点Aがあり、頂点Fが辺BC上にくるように2つの直角三角形を置く。辺ABと辺EFの交点をGとすると、 $\triangle AGF \sim \triangle BGE$ であることを証明を、次の (ア) と (イ) に適切なことがらを書き入れて完成しなさい。ただし、(イ) には〈証明〉の中にある④を使って証明の続きを書きなさい。



〈証明〉 $\triangle ABF$ と $\triangle FEA$ において、条件より
 $\angle ABF = \angle FEA = 90^\circ \dots ①$
 $AB = FE \dots ②$
 また、 $AF = FA$ (共通) $\dots ③$
 ①, ②, ③から、

(ア) が、それぞれ等しいから、

$\triangle ABF \cong \triangle FEA \dots ④$

(イ)

よって、 $\triangle AGF \sim \triangle BGE$

解答欄

(1)	cm
(2)	問題文中の解答欄に記入

【問9】

図Ⅰ～図Ⅲにおいて、円Oの半径は6 cmである。A, B, Cは円Oの周上の点であり、ACは円Oの直径である。AとB, OとBとをそれぞれ結ぶ。△OABの内角∠AOBの大きさは120°である。MはOから弦ABにひいた垂線と弦ABとの交点である。円周率をπとして、次の問いに答えなさい。答えが根号をふくむ数になるときは、根号の中の数をできるだけ小さい自然数で表すこと。

(大阪府 前期 2003年度)

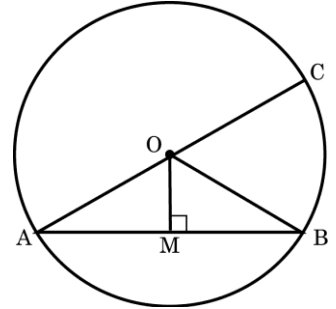
(1) 図Ⅰにおいて、

① 半周より短い弧 \widehat{AB} の長さを求めなさい。

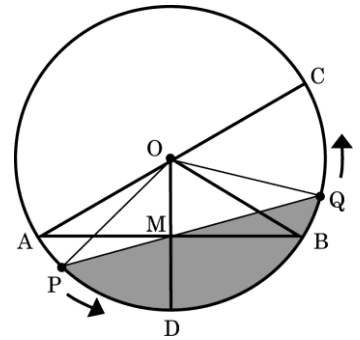
② 線分AMの長さを求めなさい。

③ BとCとを結んで△ABCをつくる。△ABC∽△BMOであることを証明しなさい。

図Ⅰ

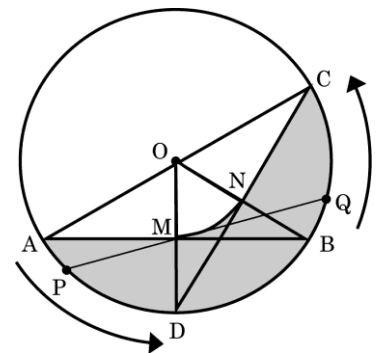


図Ⅱ



(2) 図Ⅱにおいて、Dは直線OMと半周より短い弧 \widehat{AB} との交点である。PはAを出発し、半周より短い弧 \widehat{AD} 上をDまで動く点である。Qは点Pが動き始めるのと同時にBを出発し、∠POQ = 120°を保ちながら半周より短い弧 \widehat{BC} 上をCまで動く点である。図Ⅱ中の●で示したところは、弦PQと半周より短い弧 \widehat{PQ} とで囲まれた図形である。この図形をFとする。図Ⅲにおいて、Nは線分OBと弦CDとの交点である。図Ⅲ中の●で示したところは、点PがAからDまで動いていくときに図形Fが通る部分であり、図形OMNはOM, ONを半径とするおうぎ形である。図Ⅲ中の●で示した部分の面積を求めなさい。求め方も書くこと。必要に応じて解答欄の図を用いてもよい。

図Ⅲ



解答欄

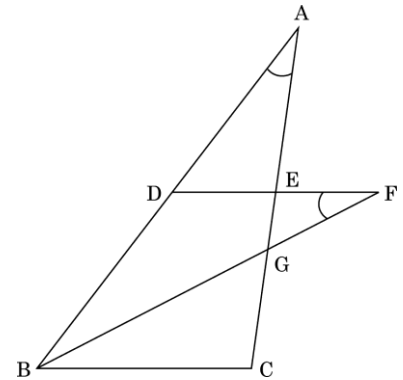
(1)	①	cm
	②	cm
	③	証明
(2)	(求め方)	cm ²

【問10】

図のように、 $AC=10$ cm、 $BC=6$ cmの $\triangle ABC$ がある。辺 AB 、 AC の中点をそれぞれ D 、 E とし、 DE の延長線上に $\angle BFD = \angle BAC$ となるような点 F をとると、 $BF=11$ cmとなった。 BF と AC の交点を G とするとき、次の問いに答えなさい。

(兵庫県 2003年度)

(1) DE の長さを求めなさい。



(2) $\triangle ADE$ と $\triangle BGC$ が相似であることを次のように証明した。

次の [1] ~ [6] にあてはまるものを、下の語群のア~ソから選び、記号で答えなさい。

(証明)

$\triangle ABC$ において、点 D 、 E はそれぞれ辺 AB 、 AC の中点だから、 BC [1] DE

$\triangle ADE$ と $\triangle BGC$ において、

仮定から、 $\angle DAE = \angle BFD$ …①

平行線の [2] は等しいから、 $\angle BFD = \angle$ [3] …②

①、②より、 $\angle DAE = \angle$ [3] …③

また、平行線の [4] は等しいから、 $\angle AED = \angle$ [5] …④

③、④より、2組の角がそれぞれ等しいから、

$\triangle ADE$ [6] $\triangle BGC$

語群	ア 対頂角	イ 鋭角	ウ 鈍角	エ 錯角	オ 同位角
	カ \equiv	キ $=$	ク ∞	ケ \parallel	コ \perp
	サ $\triangle ABF$	シ $\triangle BCG$	ス $\triangle ADE$	セ $\triangle BGC$	ソ $\triangle BGC$

(3) AB の長さを求めなさい。

解答欄

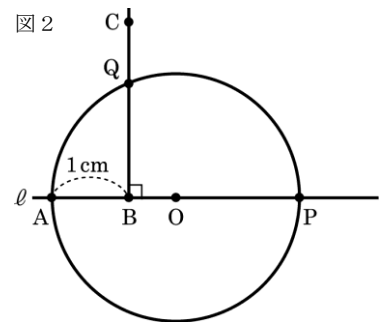
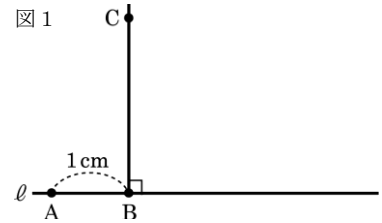
(1)	cm					
(2)	1	2	3	4	5	6
(3)	cm					

【問11】

数学の授業で、長さが \sqrt{a} cmの線分をつくる方法について、先生から、次のような説明があり、課題が示された。各問いに答えよ。

(奈良県 2003年度)

図1で、2点A, Bは直線 ℓ 上の点で、 $AB=1$ cmであり、半直線BCは直線 ℓ と垂直です。まず、直線 ℓ 上に点Pを、点Bに関して点Aと反対側にとります。次に、図2のように、線分APを直径とする円Oをかき、半直線BCとの交点をQとします。このとき、 $BP=2$ cmであれば $BQ=\sqrt{2}$ cm, $BP=3$ cmであれば $BQ=\sqrt{3}$ cmとなります。 $BP=a$ cmとすると $BQ=\sqrt{a}$ cmになりますが、なぜそうなるのか、その理由を考えてみましょう。



(1) 点Pが解答欄の図に示した位置にあるとき、上の文中の下線部に従って、点Qを定規とコンパスを使って解答欄の枠内に作図せよ。なお、作図に使った線は消さずに残しておくこと。

(2) $BP=a$ cmのとき、 $BQ=\sqrt{a}$ cmとなることを、次のア, イの順序で証明せよ。

ア $\triangle ABQ \sim \triangle QBP$ であることを証明する。

イ $\triangle ABQ \sim \triangle QBP$ であることを用いて、 $BQ=\sqrt{a}$ cmとなることを証明する。

解答欄

(1) 作図

(2) ア

〔 $\triangle ABQ \sim \triangle QBP$ の証明〕

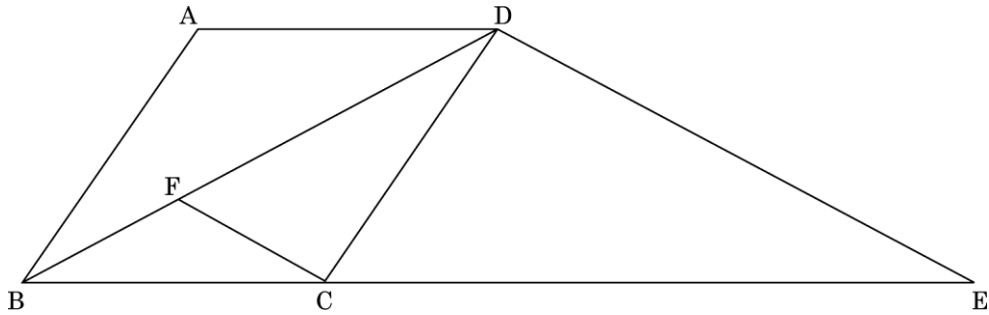
イ

〔 $BQ = \sqrt{a}$ cm の証明〕

【問12】

図のように、ひし形ABCDと、 $DB=DE$ である二等辺三角形DBEがあります。辺BE上に点Cがあり、対角線BD上にCF // EDとなるように点Fをとります。これについて、次の(1)・(2)に答えなさい。

(広島県 2003年度)



(1) $\triangle CDF \sim \triangle DEC$ であることを証明しなさい。

(2) ひし形ABCDの面積が 36 cm^2 、 $BD=12 \text{ cm}$ のとき、辺ADの長さを求めなさい。

解答欄

(1)	<p>[仮定] 図において、四角形ABCD はひし形、$DB=DE$、$CF \parallel ED$ [結論] $\triangle CDF \sim \triangle DEC$ [証明]</p>
(2)	<p>cm</p>

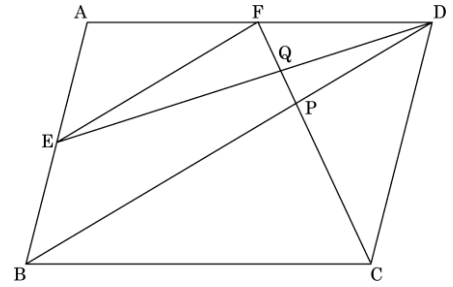
【問13】

図のように、平行四辺形ABCDの辺AB, ADの中点をそれぞれE, Fとし、対角線BDと線分CFの交点をP, 線分CFと線分DEの交点をQとする。次の(1), (2)に答えなさい。

(山口県 2003年度)

(1) $\triangle EFQ \sim \triangle DPQ$ であることを証明しなさい。

(2) $FP = 3 \text{ cm}$ のとき、線分PQの長さを求めなさい。



解答欄

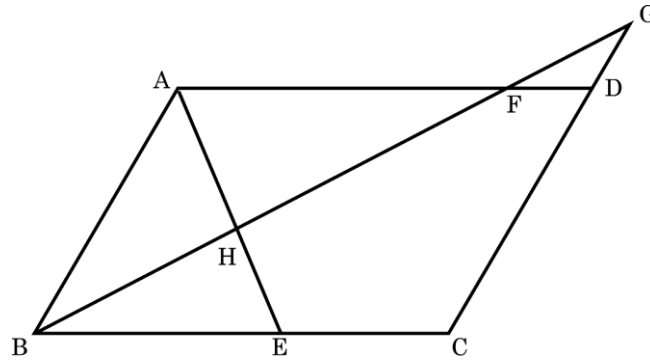
	証明
(1)	
(2)	cm

【問14】

AB=7 cm, BC=10 cm, $\angle ABC=60^\circ$ の平行四辺形ABCDがある。図のように、辺BC上にBE=6 cmとなる点E, 辺AD上にAF=8 cmとなる点Fをとり、点Bと点Fを通る直線と辺CDを延長した直線との交点をGとする。

また、点Aと点Eを結び、線分AEと線分BFとの交点をHとする。次の(1)は指示にしたがって答え、(2), (3)は の中であてはまる最も簡単な数を記入せよ。ただし、根号を使う場合は $\sqrt{\quad}$ の中を最も小さい整数にすること。

(福岡県 2003年度)



(1) 上の図において相似な三角形を1組選び、その2つの三角形が相似であることを右の の中に証明せよ。

証明

(2) 平行四辺形ABCDの面積は cm^2 である。

(3) $HF:FG = \text{} : \text{}$ である。

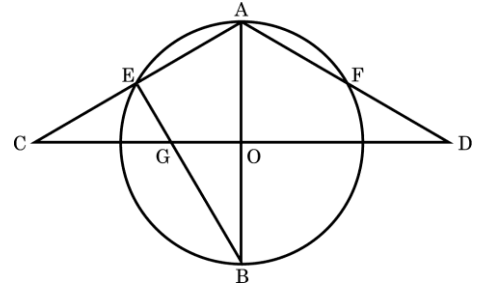
【問15】

図のように、 AB を直径とする円 O がある。また、辺 CD の中心が中心 O と重なり、 $\angle CAD$ が鈍角である二等辺三角形 ACD がある。辺 AC 、 AD と円 O との交点をそれぞれ E 、 F とし、 BE と CD との交点を G とする。このとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(佐賀県 2003年度)

(1) $\triangle ACO$ の $\triangle GCE$ であることを証明しなさい。

(2) $AB=6$ cm, $\angle CAD=120^\circ$ のとき、次の(ア)~(ウ)の各問いに答えなさい。



(ア) EG の長さを求めなさい。

(イ) 点 A をふくむ \widehat{EF} の長さを求めなさい。

(ウ) $\triangle ACD$ と円 O の重なった部分の面積を求めなさい。

解答欄

(1)		
(2)	(ア)	cm
	(イ)	cm
	(ウ)	cm^2

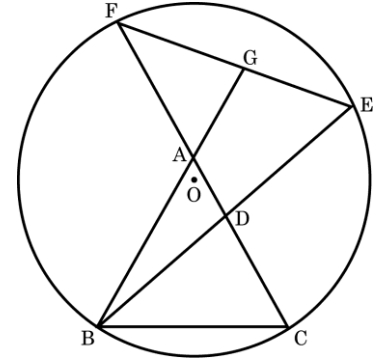
【問16】

図のように、正三角形ABCの頂点B, Cを通る円Oがある。辺AC上に2点A, Cとは異なる点Dをとり、BDの延長と円Oとの交点をEとする。また、CAの延長と円Oとの交点をF, BAの延長と線分EFとの交点をGとする。このとき、次の各問いに答えなさい。

(熊本県 2003年度)

(1) $\triangle BCD \sim \triangle FAG$ であることを証明しなさい。

(2) $AB=6$ cm, $CD=4$ cm, $AF=5$ cmのとき、線分EGの長さを求めなさい。ただし、根号がつくときは、根号のついたままで答えること。



解答欄

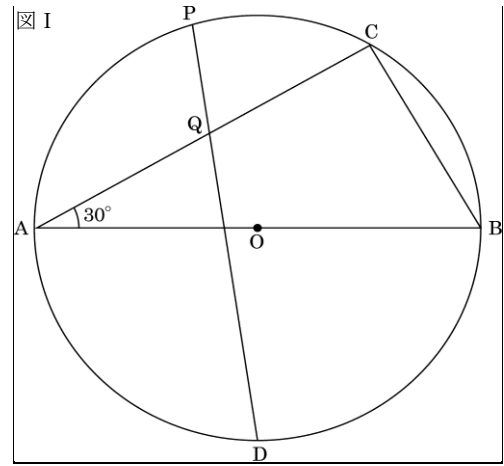
(1)	証明
(2)	cm

【問17】

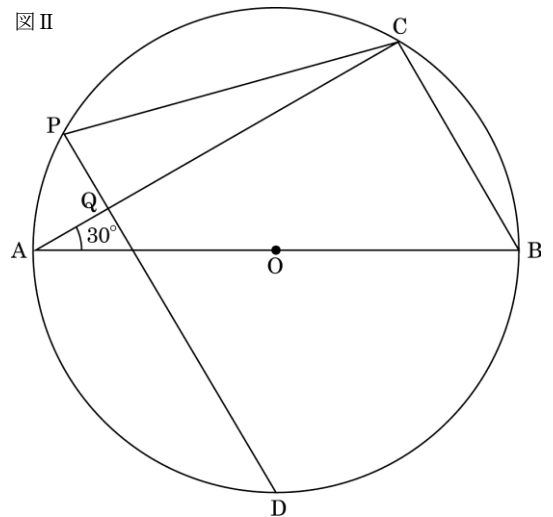
図 I のように、 $\triangle ABC$ の各頂点および点 D は、辺 AB を直径とする円 O の円周上にあり、 $\angle CAB = 30^\circ$ 、 $\widehat{AD} = \widehat{BD}$ である。また、図のように点 P を \widehat{AC} 上にとり、弦 AC と弦 PD との交点を Q とする。AB = 12 cm として、次の(1)~(4)の問いに答えなさい。

(宮崎県 2003年度)

(1) $\angle ACB$ の大きさを求めなさい。



(2) 点 B を含む \widehat{CD} の長さを求めなさい。ただし、円周率は π とする。



(3) $\triangle PQA \sim \triangle CQD$ であることを証明しなさい。

(4) 図 II は、図 I において、点 P が \widehat{AC} 上を動いて $PD \parallel CB$ となったものである。このとき、 $\triangle PQC$ の周りの長さを求めなさい。

解答欄

(1)	$\angle ACB =$ 度
(2)	$\widehat{CD} =$ cm
(3)	証明
(4)	cm